講義名称	文章表現法	担当教員名	佐竹 美穂
科 目 群	教養科目 (LA) CA1・DI1		
科目区分等	外国語、体育以外の科目 (B) 必修	単 位	1
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CLAB1108

授業のキーワード	日本語運用能力 敬語
授業の概要	保育の現場では日誌、保護者への連絡等、日々様々な場で適切な「書く」能力が必要となります。この授業では、より適切な日本語の使い方について学びます。
期待される学習成 果(目標)	1. TPOに合わせた日本語の「話し方」を習得できます。 2. より的確な「書き方」を学び、伝わりやすい文章が書けるようになります。

## 授業展開

旦	テーマ	内容		
1	オリエンテーション	授業の進め方、評価の方法について説明します。		
2	文の基礎①	主語と述語を意識することを学びます。		
3	文の基礎②	わかりやすい文の書き方について学びます。		
4	文の基礎③	文を書くときに気をつけることについて学びます。		
5	自己紹介	効果的な自己紹介について学びます。		
6	敬語①	敬語の種類について確認します。		
7	敬語②	実際の場面を想定して、敬語を実践的に学びます。		
8	話す①	保育者に求められる話し方について学びます。		
9	話す②	面接や実習など具体的なシーンごとの話し方について学びます。		
10	語彙・表記①	かなと漢字の使い方や使い分けについて学びます。		
11	語彙・表記②	四字熟語やことわざ、慣用句について学び、表現の幅を広げます。		
12	書く①	実践的な場面(連絡帳など)での文章の書き方を学びます。		
13	書く②	実践的な場面(クラス便りなど)での文章の書き方を学びます。		
14	書く③	実践的な場面(メールなど)での文章の書き方を学びます。		
15	まとめ	これまでの学びについて振り返ります。		

定	期	活	<u>.</u>	験	筆記試験
授	業時	間外	、学	密	授業を受講した後は、プリントやノートを見直して復習しましょう。 (毎回1時間程度)
÷π	==			法	授業貢献度(50%)、試験(50%)
評	価	方			授業中に取り組んだ課題ペーパーを提出してもらいます。
使用する教科書(必 ず購入してくださ い)		公			
参	考	文		献	必要に応じて授業時に紹介します。